

6 千葉の魅力発信

＜東京オリンピック・パラリンピックを契機とした活性化＞

○オリンピック・パラリンピック普及・教育推進事業

(東京オリンピック・パラリンピック推進課)

8,500千円(当初予算とあわせ 25,500千円)

(H28当初 17,000千円)

本県で開催されるオリンピック競技(フェンシング、サーフィン、テコンドー、レスリング)及びパラリンピック競技(ゴールボール、シッティングバレーボール、テコンドー、車いすフェンシング)について、競技への理解を深めるため、体験イベント等の実施回数を増やします。

[事業内容]

- ・ トップアスリート等によるレスリング教室 534千円
- ・ パラリンピック競技の普及振興イベントや障がい者スポーツ協会等と連携した体験会 5,886千円
- ・ 市町村の実施するスポーツイベント等と連携した体験会・スポーツ教室等 2,080千円

○県立九十九里自然公園整備事業(自然保護課)

42,843千円(当初予算とあわせ 56,693千円)

東京オリンピック・パラリンピックを契機に県立九十九里自然公園の利用の増進を図るため、サーフィン競技の会場に決定した一宮釣ヶ崎海岸地区の自然公園施設(園地)の整備に向け設計委託を行います。

○オリンピック・パラリンピック文化プログラムを契機とした千葉の文化力向上事業
(県民生活・文化課)
12,060千円(当初予算とあわせ 13,618千円)
(H28当初 1,558千円)

東京オリンピック・パラリンピックの大会機運を醸成するとともに、本県の魅力を県内外に発信し、文化振興と地域の活性化を図るため、東京2020文化オリンピックアードの一環として、世代や障害の有無を超えて交流できる県民参加型の文化プログラムを実施します。

[事業内容]

- ・県民参加型コンサートの実施 11,368千円
- ・次世代に残したい千葉の文化資産選定事業 692千円

○外国人おもてなし語学ボランティア育成事業【新規】(県民生活・文化課) 5,220千円

東京オリンピック・パラリンピック競技開催県として、外国人が安心して滞在できる環境を整備するため、簡易な外国語を用いて交通案内等の手助けが行える都市ボランティアを担う人材の育成講座を実施します。

[事業内容]

- ・外国人おもてなし語学ボランティア育成講座 4,620千円
- ・大会関連ボランティアに関するリーフレットの作成 600千円

○オリンピック・パラリンピックを活用した教育推進事業【新規】〔再掲〕(教育政策課)
9,900千円(18頁)

○福祉タクシー導入促進事業【新規】〔再掲〕(健康福祉指導課) 70,000千円(27頁)

○国民保護実動訓練の実施〔再掲〕(危機管理課) 16,000千円(29頁)
(H28当初 2,010千円)

<国内での魅力づくり>

○ちばアクアラインマラソン開催準備事業（体育課） 47,000千円（H28当初 120,000千円）

スポーツを通じた健康増進や体力向上を促進するとともに、本県が有する様々な魅力を発信するため、平成30年度に4回目の「ちばアクアラインマラソン」を開催することとし、運営方法の検討やPRイベントを実施します。

[開催日程] 平成30年秋（予定）

○千葉の魅力発信推進事業（報道広報課、観光企画課）

40,000千円（当初予算とあわせ 191,000千円）

（H28当初 180,000千円）

（債務負担行為 22,000千円）

千葉の魅力を県内外に発信するため、平成30年秋に開催予定のちばアクアラインマラソンのランナー募集と連動した広報を行うほか、チーバくんを活用したインターネット動画や、アクアラインや圏央道などから車を利用して訪れる観光客をターゲットにした観光物産情報ラジオ番組を新たに制作します。

[主な事業内容]

- ・ちばアクアラインマラソンと連動した魅力発信 15,178千円（債務負担行為 22,000千円）
- ・インターネット動画配信 15,833千円
- ・観光物産情報ラジオ番組 7,000千円

○県産農林水産物魅力発信事業（流通販売課、畜産課、水産課）

6,550千円（当初予算とあわせ 37,570千円）

（H28当初 45,428千円）

県民及び首都圏の消費者等に向けて県産農林水産物の魅力を発信するため、PR活動やキャンペーン活動を実施します。

[事業内容]

- ・知事によるトップセールス 1,455千円（当初予算とあわせ 2,210千円）
- ・千葉県フェアの開催 2,545千円（当初予算とあわせ 5,235千円）
- ・成田空港周辺ホテル等と連携したチバザビーフPRイベントの開催【新規】 1,500千円
- ・千葉ブランド水産物の販売イベントの開催【新規】 1,050千円

○**県内発着バスツアー優待プロモーション事業【新規】（観光誘致促進課）** 10,000 千円

成田空港・鉄道駅などから観光地までを繋ぐため、新たに定期観光バスの運行又はバスツアーの造成を行う事業者に助成します。

[補助対象] 県内及び首都圏の旅行会社・バス会社等

[対象経費] 新規定期観光バスの運行又は新規バスツアーの造成費、広報費等

[実施時期] 秋以降

○**ロケツーリズム促進事業【新規】（観光誘致促進課）** 5,500 千円

県内で撮影が行われた映画、ドラマなどのロケ地への観光(ロケツーリズム)を促進するため、市町村が行うロケツーリズム促進事業に助成します。

[実施主体] ちばプロモーション協議会

[補助対象] 構成団体に市町村が含まれるロケ支援組織（フィルムコミッション）

[対象経費] ロケ地マップ・Webサイトの作成、著作権取得に係る経費など

[補助率] 1/2（上限額：原則500千円）

<海外への魅力発信>

○海外における知事トップセールス（総合企画部・商工労働部・農林水産部）20,000千円

知事のトップセールスにより、海外における交流の促進と農林水産物等の販路拡大、観光客の誘致等を図ります。

[訪問想定先] アジア地域

[予 定 内 容] 農水産物フェア、観光商談会、現地関係者との交流会 等

○世界に向けた千葉の魅力発信事業（報道広報課） 26,000千円

（当初予算とあわせ 61,000千円）

（H28当初 45,700千円）

千葉の魅力を世界に発信するため、海外でのテレビ番組制作やPRイベントを実施するほか、チーバくんを活用した海外でのメディア向けプロモーションなどを行います。

[主な事業]

- ・海外テレビ番組制作やPRイベントの開催 10,000千円
- ・チーバくんを活用した海外プロモーション事業 10,000千円

○期間限定アンテナショップ事業（観光企画課）

4,000千円（当初予算とあわせ 24,000千円）

（H28当初 20,000千円）

外国人向け県産品の認知度向上や販売促進を図り、合わせて新たな商品開発のためのデータを取得するため、ミニアンテナショップとして成田国際空港内の店舗に県産品を取り扱うコーナーを設置します。

[事業内容]

- ・設置場所：ちばトレードセンター（第1ターミナルビル）
ぼうきょう（第2ターミナルビル）
- ・設置期間：8か月間（8月から開設予定）

○外国人観光客向けプロモーション事業（観光誘致促進課）

10,964千円（当初予算とあわせ 38,320千円）

（H28当初 31,032千円）

成田国際空港を擁する優位性等を活かして、外国人観光客を積極的に誘致するため、訪日観光客が急増しているベトナムへ新たにプロモーション活動を行います。

[事業内容]

- ・商談会への参加 1,490千円
- ・観光ミッション団の派遣 5,706千円
- ・現地旅行会社・メディア等の招請 3,768千円

○訪日外国人観光客誘致キャンペーン事業【新規】（観光誘致促進課） 18,295千円

県内で周遊・宿泊する外国人団体旅行客の増加を図るため、海外の旅行会社等が県内での観光・宿泊を伴う訪日団体旅行を造成した場合に、団体用バスを手配します。

[実施時期] 平成30年1月中旬から3月中旬

[対象] 海外の旅行会社等

[内容] 旅行商品を造成した海外の旅行会社等に対して、1日あたり3万円の負担金で団体用バスを配車

[条件] 県内有料観光地へ1か所以上の立ち寄り、かつ県内に2泊以上宿泊すること

○「世界に飛び出せ千葉の農林水産物」輸出促進事業〔再掲〕（流通販売課）

6,000千円（当初予算とあわせ 41,250千円）

（H28当初 36,400千円）

県産農林水産物の輸出を拡大するため、知事によるトップセールスを実施するとともに、輸出に取り組む生産者・団体への支援を行います。